小6 社会 歴史 縄文～江戸 穴うめ（20問）　版M

なまえ：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　　日づけ：＿＿＿＿＿＿＿

（　　）に入る言葉を、右の欄に書きましょう。

(1) 大昔の人々が貝のからなどを捨てた場所を（　　）という

(2) 前が四角く後ろが丸い形の大きな墓を（　　）という

(3) 佐賀県にある、堀やさくで囲まれた弥生時代の遺跡が（　　）だ

(4) 3世紀に邪馬台国を治めた女王は（　　）である

(5) 役人の心構えを示した17の条文のきまりを（　　）という

(6) 仏教の力で国を治めようと大仏をつくらせたのは（　　）だ

(7) 平安時代に『枕草子』を書いたのは（　　）である

(8) 645年に蘇我氏をたおして始めた政治の改革を（　　）という

(9) 710年に奈良につくられた都を（　　）という

(10) 794年に京都につくられた都を（　　）という

(11) 唐の進んだ制度や文化を学ぶために送られた使いを（　　）という

(12) たたみや床の間をそなえた、和室のもとのつくりを（　　）という

(13) 平氏をほろぼしたあと鎌倉に幕府を開いたのは（　　）である

(14) 鎌倉時代に2度にわたって九州北部に攻めてきた国が（　　）である

(15) 1575年に大量の鉄砲を使って武田氏を破った戦いが（　　）だ

(16) 全国の田畑を調べて、とれ高を記録させたことを（　　）という

(17) 参勤交代の制度を定めた江戸幕府の3代将軍は（　　）だ

(18) 前野良沢らと『解体新書』を出したのは（　　）である

(19) 人形浄瑠璃の脚本で町人のくらしをえがいたのは（　　）だ

(20) 町人や百姓の子どもが読み・書き・そろばんを学んだのが（　　）だ